

参与連帯

李泰鎬（イ・テホ/Lee_taeho）氏 来日講演

韓国市民運動に学ぶ～政権の倒し方＋作り方～

チカラのある市民があたらしい政治をつくる。

2017年11月19日（日）18:15-21:00

文京区民センター2A

主催：希望のまち東京をつくる会

・李泰鎬 講演

朴槿恵政権崩壊のきっかけとなったキャンドルデモと、参与連帯と市民力

（休憩）質問用紙を休憩時間に回収します。

・質問コーナー

・李泰鎬 × 宇都宮健児 市民運動家対談

【通訳】

李 正連 (Jeongyun, LEE) イ・ジョンヨン先生

東京大学大学院教育学研究科生涯学習基盤経営コース教授

吳世蓮（オ・セヨン）先生

早稲田大学教育学部非常勤講師

●参与連帯 参여연대 チャミヨヨンテ

PSPD(People's Solidality for Participatory Democracy)

白石 孝

(市民が見た 韓国調査報告書～韓国の市民社会運動は、変革への希望を感じさせた～希望のまち東京をつくる会発行：2014年11月5日版より抜粋)

1 ポイント

1994年9月「参与民主社会と人権のための市民連帯」として244人で発足、「政府の横暴化を監視、財閥規制への市民参加を通して民主主義社会の基礎を固め、人らしく生きることができる社会の実現をめざす社会運動を進めてきた。基本的なスタンスは、「市民参加」「市民連帯」「市民監視」「市民代案」。

今年発足20年を迎え、会員数は14,505名と過去最高に達している。20年史による活動現況は、運営委員113名、執行委員36名、活動専門家203名、活動グループ100、インターン・ボランティア230名、ネットフォローアー約41,500名。

活動の柱は、司法監視、公益訴訟、内部告発支援、国会議員監視、人権擁護、社会福祉推進(国民生活最低線運動)である。

20年間の実績は、声明・論評発表5,383、公益訴訟357件、国家監査請求265件、立法請願553件、レポート発表354回、討論会・会見開催1955回、講座382コースなど。4階建てビルの1階はカフェとなっている。

2 設立の背景

民主化以降の韓国における本格的な市民運動団体である経済正義実践市民連合(経実連、1989年7月発足)は、民衆運動や労働運動の政治的な運動方向を批判して一線を画し、「民衆運動」ではなく「市民運動」であることを強調して活動を進めてきたが、文民政府(金泳三)に対し協調姿勢を探ったため、「保守的市民運動」であるとの批判を受け、民衆運動や労働運動との対立が深まった。このような状況に対し、民衆運動と市民運動が連携する「進歩的市民運動」の模索が知識人や専門家の間で進められ、1994年9月に「参与民主社会と人権のための市民連帯」として発足した。創設者は朴元淳(パク・ウォンスン)。

国家の横暴化の阻止、財閥規制に対する市民の介入と実践を通じ、民主主義の基盤を押し固め、誠実な人が人らしく生きることが出来る社会を実現するための政治的民主主義の実践するために努力することを目的としている。(参与連帯紹介の日本語訳から引用)

3 ヒアリングメモ

<組織>

組織が非常にしっかりと作られている。総会、運営委員会、執行委員会という意志決定と執行体制が整備され、運営委員は会員から選出されるというボトムアップ型が基本となっている。ただ、全国単一組織で、地域支部はなく、分野ごとのチームが活動している。

<財政>

収入では会費74%、寄付16%と市民からの淨財が大半を占め、残りは1階のカフェや講座受講

料などの事業収入で、政府などからの公的助成は受けていない 会費は月額1万W(約千円)だが、3万~10万W支払う会員もいる。銀行引き落としで納入。

<活動について>

設立当初の「国民基礎生活法」制定、1996年「腐敗防止法」立法運動(01年制定)、2000年に展開した国会議員「落選運動」で大きく注目され、落選リストに挙げた86名のうち59名が落選という画期的な運動となり、日本でもこれによって知られるようになった。(因みにこの直後に、私が招聘し、報告会を開催したことがある)

なお、韓国の運動スタイルは、課題ごとの共同闘争が特徴で、落選運動に関しては「2000年総選挙市民連帯」というネットワーク運動体を421団体で結成し、運動を進めた。

国会議員監視のポイントは、腐敗(食事・ゴルフ接待、花札賭博)、選挙法違反、過去の軍事政権への協力、セクハラ、脱税などについて、過去10年の報道、インターネット情報、情報公開請求、直接調査などで議員ごとの状況を把握し、公表している。

また、「司法監視」も活動の大きな柱で、事務所内に「民主主義の壁」というコーナーがある。裁判官などの個別ファイルがあり不公正判決を監視している。司法制度改革(捜査、起訴等の問題提起)、裁判所人事批判し、大法院(最高裁)への推薦にも取り組んでいる。

その他、IMF監視下での「財閥監視活動」(オーナーたちの不正蓄財の告発など)、クレジットカード破産者対策(利子制限法復活運動)、イラク派兵反対、科学技術監視、生命倫理法制定、非正規雇用対策などに取り組んできた。

<政党や労働運動との関係>

微妙な問題だが、どの政党とも排他的な支持関係はない。ソウル市長選挙では初代代表だったパク・ウォンスン氏を組織としては支援しなかった。もちろん、個人として応援した会員はいる。

また、主要な運営委員については政党への参加を禁止し、実際、党から脱退した方もいる。

非正規労働者問題は大変深刻。産別賃金がなく事務所ごとにあらわされるが単位労組はそれに対応できていない。参与連帯には社会労働委員会がある。それは主に非正規労働者の権利を守るために活動している。^{*}この項については、前田かおるさんのメモを参考にさせていただいた。

4 感想

どのような社会運動を行っていくのか、民主社会実現のためには何が必要なのかという軸がしっかりとっている。また、組織の作り方が会員民主主義を具体化しており、会員からの信頼度は高いのではないか。また、市民寄付という寄付文化が短期間で定着し、財政構造が会費、寄付、事業収入という自立体制となっており、運動の主体性が担保されている。それにより若い世代が、研究者やスタッフとして専従者になるという好循環にも繋がっている。

ただし、運営委員長から以前伺った話として、参与連帯運動自体の全面的な見直しの作業に入っているとのことで、新たな時代での新たな社会運動の模索期に入っているとのこと。次回調査に際しては、このことをさらに深く追求したい。

ひとつの課題だけの運動体ではなく、社会運動を牽引している運動体が韓国に在ることを、私たちがどう受けとめていくのか、学ぶべきこと多い団体である。

韓国のろうそく市民革命と社会運動

ろうそく市民革命の概要 촛불시민혁명의 개요

国会弾劾案議決 (2016. 12. 10)

投票者 299人の中賛成 234人, 反対 56人, 異議 2人, 無効票 7人

憲法裁判所による罷免決定 (2017. 3. 9)

1. 崔順実等の影（秘線）の組織運営による国民主権主義と法治主義の違反
2. 大統領の権限を濫用（ブラックリスト作成など）
3. 収賄関連の各種の違法行為

早期大統領選挙 (2017. 5. 9)

第1野党の文在寅（ムン・ジェイン）候補が大統領選挙で当選

弾劾が成し遂げたろうそくのパワー

- 計20回年間1,600万人以上が参加した平和的なロウソク集会 2016年10月29日から2017年3月11日まで
- 第1回-第20回の集会参加者数は16,584,000人

私たちとは誰だったのか? 우리는 누구였나?

集会主催者

- 朴槿恵政権退陣非常国民行動（略称・退陣行動）
- 全国70都市, 2,300余の社会団体(概ね革新的)

集会参加者

- 「集会に参加した経験がある」人口の32.8% (世論調査)
- 「私はリベラル系」(39%), 「中道」(19.4%), 「保守」(17.3%)

弾劾賛成世論

- 弹劾賛成世論はロウソク集会期間中70%-80%
- 弹劾訴追案賛成の国会議員も78%

様々な市民たちの参加

「一人で来た人々」「カブトムシ研究会」

壊れた国家、危機に陥った市民たち (統計で見る韓国社会)

고장난 국가, 위태로운 시민들

“これが国なのか?”

- 直接的には国政壟斷に対する怒り
- 背景としては「国民不在の国家」に対する絶望と抗議

99% vs. 1%

10大企業の売り上げが国内総生産に占める比重

正規職に対する非正規職労働者の平均賃金

非正規職労働者数

100年後の韓国（南韓）人口の推定値

Big 50 Corporate Group's Sales vs. GDP

各企業群別売り上げ総額 vs. 国内総生産の総額

賃金格差: 正規職 vs. 非正規職

Wage : regular vs. part-time(temporary job)

雇用形態別月給 (正規職 regular vs. 非正規職 part-time)

雇用形態別平均月給の推移

賃金格差 正規職 非正規職

性別賃金格差 Gender Pay Gap : Men vs. Women

出生率 Birth Rate

投票率 Voter Turnout

これが国なのか？

大韓民国が悲嘆に陥った！

じっと居なさいと言われたのに…

壊れた国

セウォル号事故: 2014. 4.16

乗客476人の中、304人犠牲、被害者の大半が安山市檀園高校の生徒たち

“じっと居なさい”というアナウンスの後、船員が先に救助される、救助状況の誤報

青瓦台（大統領府）は災難コントロールタワーではない。大統領の7時間？

交通事項か？ vs. 国家の救助責任放棄か

国家はない。じっと居ることを辞めよう。忘れないで行動しよう。

600万人署名、真相調査特別法制定

被害者への査察監視、保守団体を動員して被害者を攻撃

特別調査委員会活動の妨害及び真実の隠蔽、強制終了

・広場のキーワード：「朴大頭領」、「ろうそく」、「セウォル号」（中央日報、12.12）

・2016年、SNS等のオンラインで使われたキーワードは「朴槿恵」、「崔順実」、「セウォル号」の順。「セウォル号」は2015年調査でも1位になった。（連合ニュース、12.19）
・“これがくになのか？”（2016年広場），“国家はなかった”（2014年セウォル号惨事）

“じっと居なさい”

忘れません。行動します。

“お元気でしょうか？ “안녕들 하십니까？ ”

2008年世界経済危機以降の韓国版オキュパイ

・解雇労働者：双龍（サンニョン）自動車のストライキと解雇者による都心での座り込み（2009-2012）

・非正規職労働者：韓進重工業の非正規職解雇反対座り込み（2011）

・大学生：授業料引き下げ街頭集会（2009-2011）

・環境にやさしい無償給食運動、4大江ダム建設反対運動（2009-2010）

・韓米FTA 批准反対デモ（2011-2012）

・再開発反対住民座り込み：ソウル龍山地域（2009-2010）

・新規の核発電所、送電塔建設阻止運動（2012-2013）

・済州海軍基地建設工事阻止運動（2010-2012）

◆2011年、朴元淳弁護士（元参与連帯事務処長）のソウル市長当選

遅滞された時代交代

・2012年大統領選挙の争点は「経済民主化」と「福祉」

・保守党候補の朴槿恵候補が先に「経済民主化」を公約、党のシンボル色を赤色に変更

・朴槿恵大統領当選のための国情院、軍、政府機関による大統領選への介入

・朴槿恵大統領当選以後、公安統治に依存、「経済民主化」は消える

・教科書の国定化推進、朴正熙元大統領（父）時代の美化

・セウォル号惨事以後には真実の隠蔽のために公権力の行使

お元気でしょうか？-大字報（壁新聞）リレー

高麗大学の学生のチュ・ヒョヌ氏が2013年12月10日、学校の掲示板に「お元気でしょうか」という壁新聞を貼付けてから1週間後「元気ではない」という返事の壁新聞が30枚以上貼られ、SNSを通してこのような壁新聞リレーがオンラインと全国の大学に広がった。

「友達に訊いてみました。先輩に訊いてみました。後輩に訊いてみました。返ってきた答えはしんどいという答えだけでした。」

怒りからフェスティバルへ　분노에서 축제로

平和な集会と行進

- ・集会封鎖、行進禁止の慣行→警察とデモ隊の頻繁な衝突
 - ・どうすれば安全で平和な集会空間と行進が確保できるか。
 - ・警察の「青瓦台への行進禁止」処分に対する仮処分の申し立て（参与連帯）
 - ・裁判所の「行進仮処分」引用：ところが、初期は一部のみ許容
 - ・平和な行進方針の遵守→第6回集会から青瓦台前100mまで行進を保障（現行法は青瓦台・国会前100m前までへの進出が最大値）
- ◆ソウル市の協力：広場日程のキャンセル、安全要員の配置、簡易トイレの設置
◆市民の努力：行進経路の提案、現場での平和行進の訴え

<http://www.peoplepower21.org/PublicLaw/1467462>

「参与連帯、青瓦台前100mまで行進保障という裁判所の決定を導く」

“消防安全配置：光化門広場” “開放トイレ：光化門メイン広場”

<https://www.youtube.com/watch?v=GFHjKV5MlNo>

広場と舞台の緊張　광장과 무대의 긴장

舞台と広場のまち

- ・退陣 + @ : '積弊清算'과 '社会改革'
- ・共通の要求 vs. 各界各層の要求
- ・多数の要求 vs. 社会的弱者の権利
- ・'善良なる代行者'としての退陣行動の執行部
- ・'舞台権力'に対する市民の牽制
- ・'基調発言(Keynote Speech)' vs. '自由発言'
- ・女性卑下発言、'運動圏主張'に対する市民の拒否感（違和感）
- ・とりわけ政治家の発言に対する拒否感：政党指導者、候補者は舞台に上げない原則

退陣行動の <尊重と配慮する集会文化のマニュアル>

尊重し、配慮する集会文化を一緒につくりましょう。

女性を卑下することはやめましょう。「女性だから」国が滅びたわけではありません。

2. 疾病・障害を否定的に表現することをやめましょう。

3. 若い人たちに対するため口や望まないアドバイスはやめましょう。

4. 不快感や性的羞恥心を感じさせる身体接触、ウィンクのようなセクハラはやめましょう。外見に対してほめたり、非難しても不愉快になります。

5. 国・人種・性的アイデンティティ・性的志向（同性愛）、ベジタリアン、服装などアイデンティティや価値観について勝手に話したり、助言するのはやめましょう。

6. 人を卑下してはいけないことと同様に、動物も卑下してはいけません。

代議制の危機と自由な市民 대의제의 위기와 자유로운 시민

代議制の限界とろうそく

- ・韓国政治の問題解決能力不足② 朴槿恵・崔順実スキャンダルの背景
- ・民意を反映し、葛藤を解決できない政治体制
- ・ロウソク集会は市民社会のダイナミックさとともに、代議民主主義の危機も立証
- ・2002年、2004年、2008年、2013年にも大規模のロウソクデモ

広場と市民 (2000年代以降)

ワールドカップ応援のために広場に集った市民(2002年6月)

訓練中だった米軍装甲車によって死亡した二人の女子中学生追悼ロウソク集会 (2002年11月)

狂牛病危険のアメリカ牛肉輸入決定に対する講義デモ(2008. 5-7)

国家情報院の大統領選挙介入糾弾ろうそく集会(2013)

<http://news.naver.com/main/read.nhn?mode=LSD&mid=sec&sid1=100&oid=028&aid=0002198818>

<http://news.naver.com/main/read.nhn?mode=LSD&mid=sec&sid1=102&oid=001&aid=0006331480>

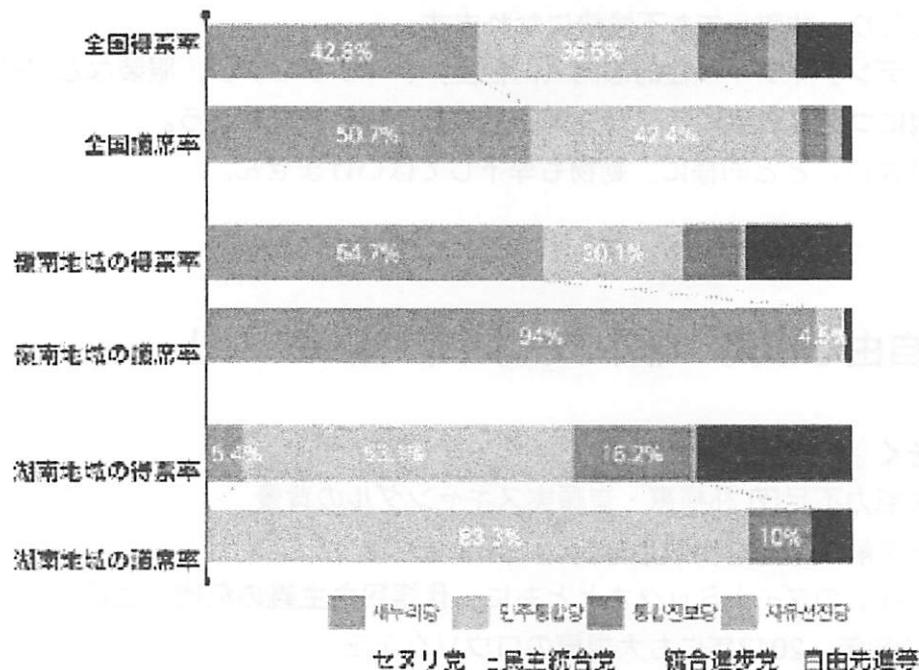
戦争政治と傾いた公論の場

- ・分断体制と保守的マッカーシズム
- ・政治は内戦の延長、相手を絶滅の対象としてみる「戦争政治」
- ・民意を反映しない勝者独占の寡頭政治
- ・国境のない記者会 2016世界言論自由指数 韓国は180カ国のうち、70位 (2006年31位, 2013年50位, 2015年60位に毎年急激に墜落)

選挙の魔術(19代総選挙の場合)

- ・セヌリ党+民主党 総得票率 : 42.8%+36.5% = 238席の価値 (79.3%)
- ・セヌリ党+民主党 総確保議席 : 152席+127席 = 279席(93.1%)
- ・2政党が支持率よりもっと獲得した議席数: 279-238 = 41席

選挙民心とは違う国會議席の配分



自由な市民たちの自助的行動

- ・国家が彼らの安全と幸福を守らず、福祉システムから「自由」な市民
- ・国家を信頼せず、国家が強要してきた画一的イデオロギーからも「自由」な市民
- ・政治が代弁してくれない「自由」な市民
- ・特定の政党にも従属されない「自由」な市民
- ・労働組合、団体、伝統的共同体のような社会組織から「自由」な市民
- ・自由に危うい市民たちの自助行動→ろうそく

改めて発見した民主主義　 다시 발견한 민주주의

壊れ始めた発展国家の妄想

- ・壊れ始めた朴正熙時代（高度成長、落水効果）に対する幻想
- ・一時「民主主義」という用語は古い概念として見なされてきた。
- ・民主主義なくして福祉、民生、平和、安全もないという自覚
- ・「いかなる銅像も、国定教科書もこれより効果的ではない」

新たに見つけた民主主義

- ・「民主主義は他のどの制度よりも良い」 52.7%(2016. 6月) → 75.5%(12月)
- ・「状況によって独裁が民主主義より良い」 28.6%(2016. 6月) → 715.2%(12月)
- ・「民主主義でも独裁でも関係ない」 12.9%(2016. 6月) → 7.6%(12月)

“行動すると世の中を変えられる”という信念

- ・国民の74.5%, “集会は国民として意思を表現するのに効果的”
- ・国民の60.3%, “集会を通じて自身の意思が国政に反映され得る” (革新 74%, 中道 59.1%, 保守 37.4%)
- ・国民の69.2% “集会もフェスティバルのように楽しめる一種の文化”
- ・国民の32.2%, “集会に参加しても特に変わることはない”

積弊清算（除去）と社会改革、参加民主主義の制度化

- ・“大韓民国の偉大さは国民の偉大さ”_文在寅大統領の就任の辞
- 市民の自由と自己決定権の拡大：市民たちが自由に話し、行動する権利、国家運営と生活世界のすべての領域に対する市民の自己決定権と参加民主主義を全面的に拡大
- ・積弊の除去と特権の解体：政治一経済一官僚一言論の特権癒着構造を撃破し、積弊勢力を厳しく断罪し、各種の国家機構をより透明に民主的に統制する、一滴の水も漏れないような監視牽制装置を確保する課題
 - ・政治改革：民意を反映できない代議政治を根本的に改革し、主権者を政治の主人として立て直す課題
 - ・憲法改正：ロウソク以後の大韓民国をよりよい主権と人権の基盤の上に載せ、国家権力と憲政秩序がその主人である市民とすべての人々の幸せと安全、さらにすべての生命の平和な共存のために服務するように制度化

We, the People 行動する市民 行동하는 시민

ろうそく市民革命と参与連帯

- ・退陣行動全国執行部に常勤者派遣：計100余人のうち、約10人 (1/10)
- ・5人の状況室長のうち1人、5人の共同議長のうち1人、3人の共同スポークスマンのうち1人、10チーム長のうち1人 (市民参与チーム)
- ・主に法律対応（行進禁止の対応、政権と在別に対する告訴・告発）、政策企画調整及び対市民メッセージの調整、言論対応、对外協力（国会など）、集会の他市民参加事業（オンラインPoll, ロウソク市民大討論会など）を担当

世界における行動する市民たち

- ・2011年アラブの春→ヨーロッパの夏→ウォールストリートの秋：新自由主義グローバル化が悪化させてきた
- ・経済危機と二極化、自由主義という名とは相容れない暴力と特権と反則に対する抵抗

- ・2013年、軍隊内の疑問死に抗議して起った台湾の25万人デモと2014年のひまわり運動
- ・2014年香港の傘革命
- ・2011年福島原発爆発惨事以後起った一連の日本の市民行動

私たちが主人だ。 We are the People!

人が優先だ。 Put People First!

新自由主義末期の退行と市民の優先順位

- ・新自由主義に対する反省が本格化したものの、より人間的で民主的で平和で生態的に調和のとれた世界に進んで行くより、極端主義や軍事主義が悪循環される現実
- ・「災難資本主義」の貪欲と「監視国家」の統制：なぜ世界は危機以後もっと悪くなるのだろうか。
- ・「災難ユートピア」：冷笑、不信、敵対と嫌悪を乗り越えて一温かい連帯、怒りをフェスティバルへ
- ・市民の優先順位：「お元気でしょうか」
- ・Leave No One Behind (Sustainable Development Goal, UN)

利他的遺伝子

“利己的な個人が利他的な個人に勝つ反面、利他主義者の集団は利己主義者の集団に勝つ” _ エドワード・ウィルソン

“私たちは古い人間性に抵抗し、新しい世界をつくるために新しい人間性に向かっていくことができる” _ 怒れ、憤れ, ステファン・エッセル

rousoku市民革命と参与連帯

rousoku市民革命と参与連帯

- ・退陣行動全国執行部に常勤者派遣：計100余人のうち、約10人 (1/10)
- ・5人の状況室長のうち1人、5人の共同議長のうち1人、3人の共同スポークスマンのうち1人、10チーム長のうち1人（市民参与チーム）
- ・主に法律対応（行進禁止の対応、政権と在別に対する告訴・告発）、政策企画調整及び対市民メッセージの調整、言論対応、対外協力（国会など）、集会の他市民参加事業（オンラインPoiI, 口ウソク市民大討論会など）を担当

口ウソク勝利

감사합니다。ご清聴、ありがとうございました。

